

クローズアップ 人

今、「旬」の人をご紹介します。



NPOチャイルドドクター・ジャパン
 ケニア事務所共同代表
 宮田 久也 さん
 (野村町出身)

誰にでもある自分の「居場所」を探そう

ケニアでは、12.1%の子どもが5歳の誕生日を迎えることなく亡くなっています。その原因は下痢やマラリア、肺炎など今では治療可能な病。この国では、貧困などが理由で子どもたちが医者にかかれず、現状があります。チャイルドドクター・ジャパン(以下、チャイルドク)ケニア事務所共同代表を務める宮田久也さんは西脇市野村町出身。首都ナイロビのスラムを拠点に医療支援活動を続けています。

幼い命を救う無料の診察券

チャイルドクとは、ケニアに住む貧しい子どもたちが無料で医療を受けられるよう宮田さんが考えたシステムです。インターネットを通じて日本から寄せられる1ヵ月1,000



▲日本の支援者からの手紙を手渡す宮田さん

0円の募金が、医療機関へ送るための無料の「診察券」になります。「診察券」には支援者の名前が書いてあり、また、支援者には子どもたちからのお礼の手紙や写真が送られるなど、お互いに顔が見える支援制度です。外来や入院手術まですべてが無料。1,000円で治療をまかなえない場合は、治療を受けなかった子どものお金が使われる仕組みになっています。

子育て奮闘記

子育て中の皆さんからの
 おたよりをご紹介します

我が家には、今年の4月から幼稚園の年少クラスに通う3歳の娘が一人います。内気な娘が、幼稚園に通うのは、自分の中で大変な葛藤があったようです。

4・5・6月は、子どもにも親にもつらい日々でした。でも、時間をかけて何とかその苦難を自分で乗り越えた娘を待っていたのは、楽しい幼稚園生活でした。

泣きながら登園して、一日中泣きながら生活する日もありますが、「今日は〇〇楽しかった」と、毎日帰宅したら幼稚園での生活をたくさんお話してくれるようになりました。そして、ママのお腹の中に赤ちゃんがいるのが分かり、最近はずっと嬉しかりつけてきました。胎児に名前をつけ

て、毎日お腹に話しかけてくれる優しい娘。

* * *

思い出せば、娘は予定日より一ヵ月早く生まれました。初めての出産…なぜあと一ヵ月お腹の中で育ててあげられなかったのか…。やりきれないモヤモヤとした気持ちでいっぱいでした。不安な気持ちの私に、病院の先生からの「大丈夫、元気で」のひとことがどれだけの安心を与えてくださったか…よく覚えています。

* * *
 次の子は、男の子の予定です。娘がママ以上に細かく赤ちゃんに世話をやいている姿が想像するので今から頼りにしています。

これからどんな女性へと成長していくかはわかりませんが、娘の姿を見守り続けたい

チャイルドクを通じ「ミツンバスラム」の乳幼児死亡率は1%台まで激減しました。

きっかけは一冊の本との出会い

人生を大きく変えたのは大学時代に出会った中田武仁さん著「息子への手紙」。この本に感銘を受け著者の息子厚仁さんと同じことをやろうと、世界一周旅行に続き、インドやユーゴスラビアでの緊急支援活動に従事しました。その後カナダに留学、そこで事件は起きました。地下鉄で暴漢に襲われた宮田さんはナイフで四カ所を刺される重傷。薄れる意識の中で自分が人のために何もしてこなかったことを後悔しました。「もし生き

られるなら誰かの役に立ちたい」という思いが彼をアフリカへと向かわせました。ケニアでは病院へ通えない子どもたちを救おうと活動しましたが、なかなか成果が上がらず、医師でないことに限界を感じる毎日。挫折し帰国を考えていた彼を救ったのは一人の女の子でした。この子との触れ合いを通じて、実は自分も子どもたちに支えられていたと気づき、もう少し頑張ってみようという気持ちにさせられました。

昨年12月に故郷西脇市で講演をした宮田さんは、「人にはその人にしか果たせない使命がある。自分の長所を生かせる居場所を見つけて」と訴えました。

ケニアに渡ってから10年、さまざまな困難を乗り越え、宮田さんは「自分の居場所」でこれからも頑張りを続けます。

(チャイルドク) <http://childdoctor.org/>

風の活動・土の活動

市内に共感を広げる「風の活動」と各地区で地域に密着した「土の活動」を紹介します。

はじめの一步

子育て(まご育て)友だちを作しましょう!

市内の子育て支援活動にはさまざまなものがありますが、初めて参加するのは不安なもの。西脇おやこ劇場では、「友だちづくり」を目的にみんなでおしゃべりしながら楽しめるイベントを開催します。お気軽にお問い合わせください。

手作りおもちゃ

- ◆とき 1月26日(木) 午前10時~11時半
- ◆ところ 北はりま田園空間博物館
- ◆参加費 300円
- ◆申込み・問合せ 西脇おやこ劇場(☎23-3218)

テーブルコーディネート

「ひなまつり」を学ぼう

- ◆とき 1月26日(木) 午前10時~11時半
- ◆ところ 北はりま田園空間博物館
- ◆参加費 300円
- ◆申込み・問合せ 西脇おやこ劇場(☎23-3218)

*各回定員15名になり次第締め切ります。
 *参加者には後日詳細をお知らせします。

いきいきにしわきっ子



壺井 彩夏(あやか) 大雅(たいが)
 4歳6ヵ月 3歳2ヵ月
 裕之・浩子(野村町)
 元気いっぱい仲良さ姉弟です!

いきいきにしわきっ子を募集しています。写真と紹介文、連絡先を市役所2F秘書広報課へ郵送またはご持参ください。

あそびの広場(1月)

(どなたでも参加できます)

子どもたちに、手遊びや読み聞かせなどを行います。
 (午前10時~正午)

あいいいランド

6日(金)、21日(土)、
 (総合市民センター2階)

へそこランド

25日(水)
 (黒田庄福祉センター3階)

問合せ

子育て学習センター
 ☎28-5702
 ☎28-5703
 (☎28-5703)